

# 校長室だより

第3号

柏原市立柏原中学校

校長 石田 智

令和6年5月22日(水)発行

## 〇1年生宿泊学習

去る5月16日(木)、17日(金)に1年生は兵庫県の鉢伏高原に宿泊学習に行ってきました。当日朝の天気予報は晴れのち曇りで、降水確率も30%、気温も日中は20℃を超えるとのことだったので、それほど心配していなかったのですが、到着するや否や強い風が吹き、オリエンテーリング中には天候がコロコロと変わり、途中で雨にも見舞われるなど大変な状況でした。そんな悪条件の中ではありませんでしたが、生徒たちはとても一生懸命一つひとつの行程に臨んでくれたように思います。

それではここで2日間を振り返ってみます。

(1日目)

集合時間の7時20分より随分前から生徒たちが集まり始め、予定どおり開校式を行った後にバスに乗り込み鉢伏高原に向けて出発しました。約3時間の長い乗車の間、体育委員と花いっぱい委員によるバスレクがあり、趣向を凝らした映像やクイズでみんなを楽しませてくれました。11時30分に宿舎前に到着し、まず開校式を行った後、記念撮影をしてクラス毎に昼食をとりました。午後になり、これからオリエンテーリングに出発しようとした最中、突然雨が降ってきたため、慌ててカッパを着用してスタートすることになりました。約2時間の行程の間も、先述したように晴天と雨天を繰り返した上に風も強く吹き付け、5月と思えないような寒さで震えながらチェックポイントを回っていききました。途中でしんどくなったり転んだりした仲間を気遣い、ゴールするまで班で協力している姿が見られ大変感心しました。時間を繰り上げて入浴した後はお楽しみの夕食でした。すき焼きということでテンションが上がり過ぎたのか、南野先生から叱られる場面もありましたが、たくさんおかわりをして夕食を満喫しました。食後は大広間に移動し、学級委員と体育委員によるレクレーション大会が行われました。昼間のオリエンテーリングの疲れは何処へやらで、みんな大いに盛り上がり、最後は全員で手を繋いでマイムマイムを踊って、80期生の心がひとつになりました。興奮冷めやらぬまま、各学級のクラスミーティングに移りましたが、心機一転、各自が真剣に一日を振り返りながら意見や感想を述べていました。そして午後10時過ぎに消灯し、1日目の行程を終えました。



(2日目)

6時30分、早い時間にも関わらず、各部屋で声を掛け合いながら起床し、洗面や寝具の片づけをして、朝食会場に集合しました。昨夜叱られたことが全員意識できており、先生や給食係の指示も静かに聞いていました。朝食の後は、帰り支度を済ませ、2つの自然体験に向けて出発しました。アルプスアドベンチャーでは、森に張り巡らされたワイヤーをつたって様々なアスレチックにチャレンジしました。初級から上級までのコースがあり、「怖い～」と言いながらも多くの生徒が難易度の高い方に挑戦していたのが印象的でした。もう一つはニジマス掴みをしました。川に入る前に中島先生と遠藤先生の方から生き物を食するというお話をお話を聞きました。川の水は冷たく、魚も滑るので捕まえるのにも四苦八苦していましたが、得意な人がまだ捕まえていない人のサポートをしてくれて嬉しかったです。ニジマスはその場で塩焼きにしてもらい、いのちに感謝しながらいただきました。その後昼食をとり、閉校式を行い、お世話になった方々にお礼を言ってバスに乗車しました。そして午後5時15分、予定より少し遅れて学校に到着し、ベルボードでの解散式をもって全行程を終了しました。

今回の宿泊学習の目標は、「Active(行動的)」「Respect(尊重)」「Enjoy(楽しむ)」でした。2日間の行程の中で、生徒たちの学校では見たことがないような行動的な場面や、仲間の思いや意見を大事に尊重する姿、そして80期生全員でこの行事を楽しもうとする様子をあちこちで見ることができました。また各委員や係が自らの仕事をこなすだけでなく、他の人の仕事まで自主的に手伝ったり、違反物を誰一人持って来なかったなど、短い期間の中でも明らかに成長が感じられたことが嬉しかったです。解散式で生徒に話しましたが、「宿泊学習でできたということは、日常の学校生活でもできる」ということですので、この成長の成果をこれから発揮してくれることを心より願っています。

2日間本当にお疲れ様でした。

